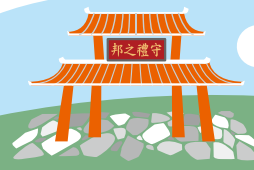




ローカルの魅力満載

てくてくわがまちさんぽ

Vol.2
那覇市



首里城復興に触れるコース 約2.5km

見て触れて応援する
首里城復元工事

人口32万人余を有する那覇市は、政治・経済・文化の中心地。県内にある9つの世界遺産のうち4つを市内で見ることが出来ます。そのなかの一つ首里城跡は「見せる復興」をテーマに2026年秋の正殿復元を目指して、着々と工事が進められています。

見学コースではガラス越しに宮大工や職人の仕事ぶりが間近で見られ、パネル展示と映像で正殿の復元工程を解説しています。今しか見ることができない工事の様子をぜひご覧ください。



城郭の東端に築かれた物見台「東(あがり)のアザナ」は標高約140m。晴れた日には久高島が見えることも。※有料エリア



総合案内所横の「首里杜館(すいむいかん) 前売店」から出発。ガジュマルの下では、歩き終えた人たちが休憩中。



首里城公園からほど近い「首里染織館suikara (すいから)」は、紅型や首里織といった染物・織物の体験・発信拠点。



首里城郭内に入るための第2の門「瑞泉門」。「立派な、めでたい泉」という意味の「瑞泉」が由来なんだとか。



公園周辺には休憩ができるコーヒーショップをはじめ、スイーツや沖縄そばが味わえる飲食店が点在している。



建築中の正殿を雨風から守るための建物「素屋根(すやね)」では、ガラス越しに職人の伝統の技が見られる。※有料エリア

Check

コースMAPはこちら



今月の運動量 ※歩行時間や消費カロリーは個人差があります

歩行距離 約2.5km 歩行時間 約35分

消費カロリー 約110kcal のまんじゅう 1/3個分

取材・撮影協力 一般財団法人沖縄美ら島財団 ①～⑥:国営沖縄記念公園(首里城公園)

広告



歯を見せて 笑える今を 未来にも

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です

イベント情報など詳しくはこちら

